

- 最新ニュース
- ドラフト会議
- 川崎市長選挙
- 戦後80年
- 新聞2週間試読

川崎市長選挙

川崎市長選挙の候補者紹介 5人の政策や主張、政治への思いとは

川崎市長選挙

選挙

選挙 | 神奈川新聞 | 2025年10月14日(火) 05:00

任期満了に伴う川崎市長選が告示され、26日の投開票に向けて論戦が本格化した。候補者たちは川崎の未来や市民の暮らしに思いをはせ、それぞれの決意を胸に選挙戦に臨んでいる。各候補の政策や主張を紹介する＝届け出順。（川崎市長選取材班）

◆おことわり 川崎市長選に立候補している宮部龍彦氏については、経歴や出馬に当たっての主張に著しい差別的言動があり、差別が拡散する恐れがあるため、異なる扱いとしております。

【以下：候補者5人を紹介】

若き情熱 改革へ覚悟 國谷涼太氏（25）



國谷涼太氏

「川崎から、日本を動かす」。今回の市長選で最年少候補である25歳の訴えはワンフレーズで力強い。地盤も知名度も資金力もないことは当然理解しているが、人口減少、加速する高齢化を念頭に、「川崎の未来をもっと良くしていきたいという圧倒的な熱意と覚悟がある」と決意を語る。

子育て施策の拡充や行政サービスの効率化、羽田空港へのアクセスの良さを生かしたビジネス拠点の創設などを掲げる。詳細はこれから詰めるが、市長の任期は2期8年とし、「8年間で結果を出すことができれば、その先続けても新しいものは生まれてこない」ときっぱり言い切った。

2014年冬の衆院選で新百合ヶ丘駅に応援で入った当時の安倍晋三首相の聴衆を沸き立たせる演説や振る舞いに心が動いた。「世の中を動かしているのは政治なのでは」。政治家の道を初めて意識したという。

学生時代は早大の「雄弁会」に所属し、衆院議員のインターンなどを経験。就職したコンサルティング会社では自治体や中央省庁を相手の業務改善に取り組んだ。「今までの役所の慣例に従う必要はないことを、職員の皆さんと共通認識を持って進めたい」。前例にとらわれない挑戦で、新風を吹かせるつもりだ。

命を守る活動 原点に 野末明美氏（60）



野末明美氏

作業療法士として長年医療の現場に立ってきた。子どもの医療費無料化を目指し続けてきた運動はライフワークと自任する。活動の原点には命と健康を守る使命感がある。

自身は2女1男の母親。子ども会やPTAに携わり、地域の子どもたちに寄り添った。いまでも続けるJR久地駅（川崎市高津区）踏切近くでの見守り活動は7年に及ぶ。「保育園に通っていた子どもが中学生になり、中学生だった子どもたちが高校生、大学生となっていく」。成長の実感をやりがいとし、子どもたちに危険が及ばぬよう周囲に目を配る。

現場に足を運ぶことを心がけ、解決の道を見いだしてきた。長らく障害者や精神疾患の患者の治療に携わる中、思うような回復が見られないことも少なくなかった。そんな時は自宅や職場に向向き、会話を重ねた。「時間はかかっても、一緒に過ごし、理解を深めることが治療が良い方向に進むための一番の手だて」と語る。

趣味にも地域への思いが透ける。幼いころから「オペラシアターこんにゃく座」（同市多摩区）に通い、観劇に親しんだ。「地元根差した劇団を支えたいという思いもある」と笑顔を見せた。

100年先描く先導役へ 福田紀彦氏（53）

カナロコ



福田紀彦氏

2024年に市制100周年を迎えた川崎市。次の100年を見据え、多選批判も覚悟の上で4期目の出馬を決めた。臨海部の産業構造転換や特別市実現などの課題を胸に、「この4年間はものすごい正念場。ここでどう取り組むかで、50年、100年先が決まる。自らの手でしっかりやっていきたい」と決意は固い。

13年秋、2度目の市長選で初当選。中学校給食の実現やヘイトスピーチに刑事罰を科す「市差別のない人権尊重のまちづくり条例」の全面施行など実績を重ねてきた。「正直、市長になった直後はどこまで職責を理解していたか。今は自分の手柄とか、『我（が）』みたいなものは本当になくなった。特殊な職業で、市民のために仕事することに尽きる」と心境の変化を語る。

政治家の役割は「平和」へと導くことだという。戦争だけでなく、貧困や虐待、生きづらさなども含めて「平和ではない状況」と言い表し、「阻害要因になっているものを、一つ一つとげを抜くように改善していく。政治の力でできること。私に与えられたミッション」と信念をのぞかせる。

市民との対話を重んじる「現場主義」は就任当初から変わらない。誰もが気軽に話せる雰囲気づくりをいつも心がけている。

市民の今に応えたい 山田瑛理氏（42）

カナロコ



山田瑛理氏

10年前に地元で起きた事件を機に、政治の世界に足を踏み入れた。川崎区の多摩川河川敷で2015年2月、中学1年の男子生徒が少年3人に殺害された。「こんな事件はもう、絶対に起こしてはいけない」。子どもたちの将来を思い、11年余り務めた音楽制作会社を退職し、19年に行われた市議選に挑戦。見事当選を果たし、政治家として歩み始めた。

子どもたちの声に耳を傾けることを信念としてきた。「体操服の下に肌着を着用しないよう指導をする学校がある」との声を聞けば、すぐさま市に是正を求め、文部科学省が全国教育委員会に見直しを促すなど広がりも見せた。「子どもたちが今どう思っているのかを強く意識した」と市議時代の6年を振り返る。

チラシや交流サイト（SNS）を駆使し、情報発信に力を入れる。「『政策は誰も見ていない、顔を合わせることが大事』と言う人もいるけど、何を訴えているのか市民はきちんと見ている」

2児の母親。お弁当を作って送り出し、職場へ向かう。「子どもが熱を出せば、看病をして仕事を調整して」。市民感覚を土台に「155万人のさまざまな暮らしに向き合い、皆さんの今に応えたい」。

政治に多様な意見を 関口実氏（67）



関口実氏

知的障害者のグループホームで清掃員として働く傍ら、市長選に立候補した。「政治経験もないし考えも未熟」と認める一方で、「市民や住民の協力を得て、みんなが幸せになれる川崎」を見据える。

ヘイトスピーチを罰則付きで禁止している市条例があるにもかかわらず、ヘイトデモが行われる実情を憂う。「許しても良いのか」と語気を強め、「ヘイトスピーチのさらなる対策強化」を目指す。

自閉症スペクトラム（ＡＳＤ）で、過去に低賃金で働いていた経験から「非正規雇用や障害者の福祉的就労の問題も変えたい」と志す。環境活動家のグレッタ・トゥンベリさんや米アップルの共同創業者のスティーブ・ジョブズさんもＡＳＤだと例示し、「発達障害の人が市長になってもいいんじゃないか」と思いを語る。各地で後に続く立候補者が現れることも期待する。

供託金の廃止や改革の訴えにも通じる。貧しくとも政治についてまじめに考えている人の立候補が阻まれていることに肩を落とし、「もっと多様な意見が言えるような選挙制度にしたい」と前を向く。

自身の経験と市の現状を重ね合わせ、「差別も戦争もない平和な世の中をつくりたい」と思いを込める。

この記事にも注目



20万票差で大敗...現職の背中ほど遠く 街頭に立ち続けた2人の女性候補 川崎市長選挙 決戦を振り返る



鎌倉市長選で当選の松尾崇氏 5期目で抱負「スピード感を持ってやる」 鎌倉市長選挙



青空集会130カ所とSNS 4選の現職、デジタルとアナログの両輪で浸透 川崎市長選挙 決戦を振り返る



川崎市長選で当選の福田紀彦氏 4期目も「新しいチャレンジ」表情引き締め 川崎市長選挙



川崎市長選挙の出口調査、無党派層の6割が福田氏支持 年代、区別でも浸透 川崎市長選挙



川崎市議補選で当選の菅谷英彦氏「地元の声、応えたい」 当選証書手に決意 川崎市議会議員補欠選挙(川崎市)



5選の鎌倉・松尾市長 庁舎移転計画は「スピード感持って」 2庁舎体制へ 鎌倉市長選挙



川崎市議補選、自民・新人の菅谷英彦氏が当選 47歳、元衆議院議員秘書 川崎市議会議員補欠選挙(川崎市)



栗原絵里子氏「やれることはやった」 庁舎移転反対、準備不足で劣勢覆せず 鎌倉市長選挙

こんな記事も読まれています



【来場プレゼントあり】11月29日(土)「初心者におすすめ! 今日から始めるマネーセミナー」

PR(アクサ生命保険株式会社)



横浜マラソン、冷雨に負けずランナー笑顔 新設「湾岸ハイウェイラン」も



主力バン生産終了の日産車体湘南工場 最盛期知る元工員「隔世の感ある」



黒岩知事「多選批判、随分変わってきた」 川崎と鎌倉市長選挙の結果に所感



「5時間睡眠の人、絶対見て!」TV出演中医師がおすすめの爆睡法が超話題!

PR(株式会社和漢)



ついに判明!「歩く力が弱くなる本当の理由」70代でも1日3秒でOK

PR(株式会社全日本通販)



「上向き寝」やめて。腰悪くなるの、実は...

PR(株式会社ハーブ健康本舗)



たばこ税にサヨナラ。年間10万円以上浮く人も

PR(株式会社HAL)

Recommended by **UZOU**

横浜マラソン、冷雨に負けずランナー笑顔 新設「湾岸ハイウェイラン」も

家の価値って今いくら? 本気で悩んでいる人へ

PR(株式会社Speed)

「5時間睡眠の人、絶対見て!」TV出演中医師がおすすめする1日5秒の爆睡法が超話題!

PR(株式会社和漢)

整形外科医が暴露「足腰を悪くする衝撃理由」ウォーキング、実は...

PR(株式会社ハーブ健康本舗)

小田原市教委、学区外通学制限へ 市街地の学校に児童集中、その背景は

黒岩知事「多選批判、随分変わってきた」 川崎と鎌倉市長選挙の結果に所感

「株で20年無敗」野村證券OBが教えるスゴい投資術

PR(株式投資3.0)

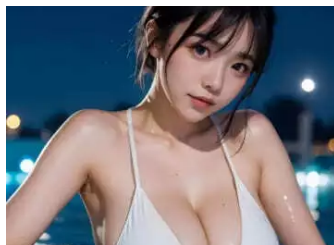
神奈川の私立中学校と高校、2026年度の募集人員を発表

主力バン生産終了の日産車体湘南工場 最盛期知る元工員「隔世の感ある」

医師が暴露「膝が悪い時の正しい対処法」70代は絶対やって

PR(株式会社ハーブ健康本舗)

Recommended by **UZOU**



黒岩知事「多選批判、随分変わってきた」 川崎と鎌倉市長選挙の結果に所感

実は昔脱いでいた女優30選！あの国民的女優も

神奈川の私立中学校と高校、2026年度の募集人員を発表

「軟骨がすり減っています」シニア女性のヒザは簡単。納豆やめた

PR(Original New)

PR(株式会社 ハーブ健康本舗)



「持ち家売る時のNG行為」知ってるだけで得する事とは

PR(株式会社Speee)



横浜マラソン、冷雨に負けずランナー笑顔 新設「湾岸ハイウェイラン」も



「株で20年無敗」野村證券OBが教えるスゴい投資術

PR(株式投資3.0)



主力バン生産終了の日産車体湘南工場 最盛期知る元工員「隔世の感ある」

Recommended by **UZO**

編集部のおすすめ

[>> 編集部おすすめまとめ一覧へ](#)

アクセスランキング

1



動画

横浜の路上で車が炎上 「車両が燃えている」と119番、消防局が消火活動

茅ヶ崎に新商業施設、11月27日開業 駅前のヨ一カドー跡地に35店舗



川崎市長選挙
川崎市長選挙 福田紀彦氏が圧勝で4選 過去最多6人の争い制す



相模原の山に描かれた「緑のラブレター」 設置36年、修繕費の寄付募る



川崎「カベル洋菓子店」38年の歴史に幕 地域の暮らし彩った人気店



川崎の県立高校、96人が腹痛や下痢の症状 0157か、生徒15人入院



横浜市内の県道交差点でひき逃げ 神奈川県警、容疑の男を逮捕



横須賀の市道で路線バスとぶつかる 60代男性が軽傷



レイシャル・プロファイリングを考える(上)
突然の逮捕 警察官10人取り囲み、強い口調で問いかけ むしばまれた尊厳



川崎・宮前区の県道 オートバイとワンボックス車が衝突、教員の男性死亡



会社案内	+
投稿	+
新聞	+
デジタルサービス	+
広告	+
出版物	+
主催イベント	+
各種サービス	+